

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「国際的ベストホテルを目指す企業として、最も優れたサービスと商品を提供することにより、国際社会の発展と人々の豊かでゆとりある生活と文化の向上に貢献する」という企業理念のもと、健全な事業活動を通じ、持続可能な成長と社会的課題の解決を図ること目指しています。

企業経営において、株主にとどまらず、お客様、従業員、取引先、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、基幹事業であるホテル事業の収益拡大、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。

ホテル業として、従業員の満足度を高めながらサービスレベルを向上させれば、お客様の満足度が上がり収益が向上し、その収益をハードウェアの改善や人材投資につなげることで従業員満足度とサービスレベルが更に高まるという理想的なサイクルが出来上がります。当社はその起点になるのが従業員である、と考えており「中長期経営計画 2036」において、「従業員は帝国ホテルの企業としての原点」と位置付けています。

具体的な従業員への還元としては、賃金の引上げについては労使間で真摯に協議・対話し、従業員への持続的な還元に取り組むとともに、人材投資については国内ビジネススクールへの従業員派遣、英語力向上のための語学学校への通学支援、海外留学奨励制度の実施などによる従業員の教育訓練等の充実に取り組んでおり、今後も継続していきます。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言の掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

パートナーシップ構築宣言の登録日

2023年5月10日

パートナーシップ構築宣言のURL

<https://www.biz-partnership.jp/declaration/29496-14-00-tokyo.pdf>

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2024年5月9日

株式会社帝国ホテル 代表取締役社長 定保英弥